

# 佐原の町並み かわら版

第13号  
平成9年10月  
・小野川と佐原の町並みを考える会  
・佐原町並み保存会

## 重伝建選定記念イベント盛会に開催 与倉屋大土蔵に集う人々：五百余名 認識を新たにした町並み・伝統文化

歴史的町並みを後世に残そうと住民と行政が一体となった保存活動の努力が実り、念願であった重要伝統的建造物群保存地区の選定を受けた。この記念イベントが九月二十八日(日)、与倉屋大土蔵で開催されました。

佐原中学校郷土芸能部の佐原唯子で開会し、式典では鈴木市長、考える会清宮代表世話人の挨拶の後、町並み保存に功績のあった清宮利右衛門、堀井健男、加瀬順一郎、菅井喜平、大高敏男の五氏へ感謝状が贈呈されました。

式典後、「町並みと伝統文化を守り育てる」をテーマに川尻信夫氏(東海大学名誉教授)は、町並みと伝統文化に誇りと愛情を持つて風格ある町にして欲しい。と講演した。第二部では、佐倉・土浦・佐原のお囃子競演。笛・太鼓が鳴り響く中、考える会が前日から煮込み、準備した美味しい物を口に、伝統芸能を楽しみ、欲談し、選定を祝った。

◎予想以上の参加者に驚いた。行政に協力して、実行委員会を組織し、何度も会合を開き、準備した甲斐がありました。(加瀬順一郎 会副代表)

◎参加した方々の喜ぶ顔に、装飾用のススキを刈ったり、大鍋を相手に大奮闘した女性陣の汗が報われた思いです。イベントの成功に向けて、会員が今まで以上にまとまった感じがしました。(永澤幸子 会員)



町並みについて講演される川尻信夫氏



市長から感謝状を贈呈される五氏



会場前の市の賑わい

◎佐原に住んでいながら、今まで気がつかない面が見え、面白い町であることを感じた。(主婦)  
◎重伝建地区だけのことと思っていたが、市全体のこととして誇り、大切にしていきたい。(男性会社員)  
◎重伝建選定の意味、関東で初めて等意義の深いイベントでした。(女性会社員)

◎百年経ても健全な梁・柱組みの見事さ、こんな大きな倉があったのを初めて知りました。スケールの大きいイベントでした。(男性公務員)  
◎講演の内容も良く、出店の料理も心温まるおいしさでした。お土産のメモスタンドありがとうございました。(男性)

大土蔵の中に響きわたるお囃子・郷土芸能  
考える会・保存会の皆さん  
の奉仕による美味しい屋台  
に人・人・人・人・人の盛況



雄壮な太田道灌(山車絵)を背景に  
数多い梁・柱の間を舞う鳳凰・連風

